

健康管理課から 学校再開に向けて

学校再開にあたって「多くの人々が日常的に長時間集まる学校」という感染リスクに備え、次のような対策を行っていきます。

1 朝の健康観察

- (1) 毎朝、体温を必ず測り、発熱、咳などのかぜ症状がないことを確認して登校する。
- (2) 発熱（37.5℃以上）等のかぜ症状が見られる場合は、自宅で休養をする。

2 学校での健康観察

学校でも朝の健康観察を行います。保健委員が中心となって行いますので、正確にその日の体調を伝える。

3 手指の消毒液・石鹸（ハンドソープ）の設置

- (1) 各クラスに、手・指の消毒液を置いています。

※1プッシュして、手に十分なじませる。一度に2回以上使用しない。

※石鹸で時間をかけて洗うことにより、消毒液は必ず使用する必要はあ

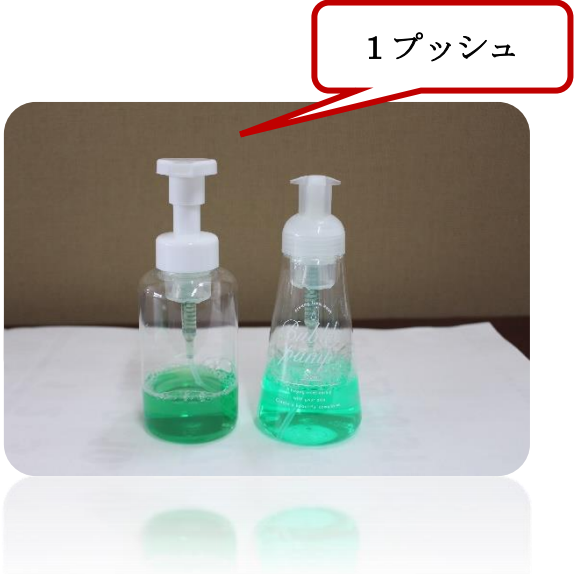
りません。

- (2) 手洗い場・トイレにハンドソープを置いています。

※1プッシュして丁寧に洗いましょう。



手洗いの前に
・爪は短く切っておきましょう
・時計や指輪は外しておきましょう



石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。